

次世代リーダーのための 全労生「ユニオン・カレッジ」 2023 年度開講のご案内

《会場とオンラインのハイブリッド開催》

誰もが安心して暮らせる社会、将来にわたって希望を抱き続けられる社会をつくる上で労働組合の存在は欠かすことができません。一方で、労働組合組織率は年々低下傾向にあり、企業はもとより社会全体の中で労働組合の存在意義や集団的労使関係のあり方が問われています。

このような状況のなか、労働組合の視点から生産性運動に取り組んでいる『全国労働組合生産性会議』と、生産性運動を長きにわたり推進している『日本生産性本部』は、基本理念を不変としつつも、新たな時代変化に適応した労働運動のさらなる前進と、健全なる産業・企業の発展を目指し、活動を展開しています。この一環として2001年より次世代のユニオンリーダーの育成を目的として、全労生『ユニオン・カレッジ』を開講してきました。

是非、貴組織のリーダー育成に本講座をご活用いただきますようお願いいたします。

■本講座のねらい

新たな時代変化に適応した労働運動のさらなる前進と、健全な産業・企業の発展を目指し、以下のような次世代ユニオンリーダーの育成を図る。

- ① 生産性の基本的概念について理解し、企業経営・職場運営に関わる経営課題の解決ができるユニオンリーダーを目指す。
- ② 労働運動の理念や労使関係機能の重要性を正しく理解し、それを踏まえた発言・行動をとることができるユニオンリーダーを目指す。
- ③ 今日の経済社会の変化や企業を取り巻く環境変化を把握でき、広く多角的な視野を持って判断できるユニオンリーダーを目指す。
- ④ 企業・産業の枠を超えた人的ネットワークを構築し、人間的魅力を兼ね備えたユニオンリーダーを目指す。

本講座では、次世代ユニオンリーダーに必要となる今後の運動戦略の構築の際のモノの見方や労働運動の歴史の理解とあわせて、労組活動を実践する際の知識・理論を習得します。

全国労働組合生産性会議
公益財団法人日本生産性本部

■本講座の特色

≪受講方法≫ 全講義で オンライン参加 をお選び頂けます。

基本的には会場開催ですが、遠方の方などでもご参加頂けるよう、
全講義でオンライン参加を可能としました。

1. 長年、労働運動の第一線で活躍をしてきた産別リーダー（現役・OB）の講義を通じて、運動戦略を構築する際に必要なモノの見方を身につけることができます。
2. 各専門分野を代表する講師陣を取り揃え、労組活動の推進に必要な基本的知識・理論を習得します。
3. 参加者の皆様が参加しやすい時間帯に設定しています。
4. 参加者同士のネットワーク形成ができるよう、懇親会を予定しています。講義中も、グループワーク等において情報交換・交流の機会を設けています。

■プログラム

第 1 講 1 0 月 1 6 日 (月) 1 8 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0

【開講挨拶】 全労生・副議長 金子 晃浩
(自動車総連会長)

『生産性運動の推進と労働組合の役割』 全労生・前議長 野中 孝泰

ネットワーキング:懇親会 20:00~21:00

第 2 講 1 0 月 2 5 日 (水) 1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0

『雇用・賃金環境の現状と展望』

日本総合研究所 調査部マクロ経済研究センター主任研究員 小方 尚子氏

第 3 講 1 0 月 3 1 日 (火) 1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0

『変革期における労働法の論点』

～高齢者雇用やフリーランスなど多様な働き方と労働組合の役割』

成蹊大学・教授 原 昌登氏

第 4 講 1 1 月 9 日 (木) 1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0

『ジョブ型をめぐる誤解と真実』

明治大学・准教授 山崎 憲氏

第 5 講 1 1 月 1 3 日 (月) 1 8 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0

『データで学ぶ生産性』 日本生産性本部・上席研究員 木内 康裕

『賃金と物価の好循環への道』 (仮題) 全労生・議長 松浦 昭彦

(UA ゼンセン会長)

中間ネットワーキング:懇親会 20:00~21:00

第 6 講 1 1 月 2 2 日 (水) 1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0

『労働組合活動に役立つ経営分析』

日本生産性本部・主席経営コンサルタント 加藤 篤士道

第 7 講 1 1 月 2 9 日 (水) 1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0

『中小労働運動の実態と今日的課題』

全労生・副議長 安河内 賢弘

第 8 講 1 2 月 6 日 (水) 1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0

『日本の産業に求められるカーボンニュートラル戦略』

ポスト石油戦略研究所所長 大場 紀章氏

第 9 講 1 2 月 1 3 日 (水) 1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0

『労使協議の意義』

法政大学・教授 藤村 博之氏

全労生・副議長 永島 智子

(UA ゼンセン副会長)

第 1 0 講 1 2 月 1 9 日 (火) 1 8 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0

『これからの労働運動の課題』 (仮題)

前連合会長 神津 里季生氏

【閉講挨拶・修了証書授与】

全労生・副議長 金子 晃浩

ネットワーキング:懇親会 20:00~21:00

※諸事情により、日程、内容、講師が変更になる場合があります。予めご了承ください。

■開催要領

<期 間> 2023年10月16日(月)～12月19日(火)

<申込締切> 10月6日(金) ※期日を過ぎて申込を希望する場合は事務局までお問い合わせください。

<会 場> 日本生産性本部ビル、ビジョンセンター永田町
および オンライン (Zoom によるライブ配信)

日本生産性本部ビル会場



ビジョンセンター永田町会場



<対 象> 産業別労働組合・企業別労働組合の役員
<参加費> お一人様 44,000円(税込)

■参加要領

1. 以下の URL から、または添付の参加申込書にご記入の上、メールでご送付ください。
(オンライン参加を希望される方は該当記入欄にご記入ください。)

<https://forms.office.com/r/cK2SxmWHct>

受付後「参加のご案内」と請求書をお送りします。

2. 組合活動や業務などにより出席困難な場合は代理の方のご出席も可能です。
3. 概ね8割以上の出席を満たした場合には、修了証書を授与致します。
4. 参加費のお支払いは、請求書記載の当本部口座にお振込みいただきますようお願い致します。

日本生産性本部は、産業界労使、学識者、消費者団体など各界各層の参加のもと、「信頼と活力ある社会の創造」のため、調査研究、政策提言活動、および実現に向けた実践運動を展開しています。労働・経営問題、経済活性化、国際協力、教育、福祉、エネルギー、環境、情報化など、さまざまな分野の総合的な生産性向上を目指しています。

全国労働組合生産性会議(全労生)とは、①雇用の維持・拡大、②労使の協力・協議、③成果の公正分配の三原則を柱とする生産性運動を、労組の立場から推進をしている、25産別労組・約560万人から構成されている組織です。発足以来、労働と生産性に関する諸問題について、幅広く調査・研究を行うとともに、普及・実践のための諸活動を全国の各地方労組生産性会議・各生産性機関などと連携しながら展開しています。

■お申込み・お問い合わせ先

全国労働組合生産性会議「ユニオン・カレッジ」事務局

(公財)日本生産性本部 生産性運動基盤センター内(担当:齋藤、秋山)

TEL: 03-3511-4006 E-mail: zrs@jpc-net.jp